

Felicia わが家の 節約術



「必要な物だけを買う」

1

世の節約ブームに乗って、わが家も節約に挑戦しています。その中で明らかに効果があったものをご紹介します。それは、かねてより整理整頓を心掛け、少なくなっているものを手帳に記入し、折り込みチラシで底値を調べて必要なものだけを買うというものです。慣れると簡単ですので、ぜひお勧めします。

(日置市・主婦54歳)

アドバイザーは、税理士・CFP® 志學館大学非常勤講師 林 高宏さん(鹿児島市)



今回の便利品! 新レシート貼るだけ家計簿

レシートを貼(は)るだけで、月ごとの家計が把握できる便利な家計簿。1目盛りが100円の棒グラフ形式になっており、レシートの金額がグラフの金額と合うように費目別に貼っていく。次の買い物ときは、前の分と合計した金額を貼っていくと最終的に月末の合計が出てくる。事前に毎月の支出額を決めておくと、赤字かもすぐにわかる。550円(主婦の友社)。

協力=ブックスマスミオブシア



まずは現実を知ることから

「必要なものだけを買う」——この方法は節約術の王道としてよく知られています。

しかし、①「毎日必要な分だけ買い物をしたが、まとめ買いするのと変わらなかつた(始良市無職女性59歳)」②「毎日献立を決めて必要なものだけ買う。買い物の回数が増えて節約にならなかつた(指宿市会社員女性57歳)」という意見もあります。実際にやってみると多くの問題があるようです。

一概には言えませんが、これは、目標になるものがあるかどうかで成功と失敗を分けるカギになりそうな気がします。成功した方は、整理整頓によつて足りないものを把握しています。つまり、そこには無駄が一切ありません。これに対し、失敗した方は、足りないものの把握方法に問題があるよ

うな気がします。そこに比較の対象はあったのでしょうか。普段から1万円少なくなってしまうとか、10%減を目標にしようと考えるのはやめた方がいいでしょう。目標は、必ず達成可能で具体的に数値で表わせるものにしてください。今まで

10万円の支出をしていた項目を、いきなり半分の5万円にするのは、大変な苦痛を伴いますし、大抵の場合途中で挫折します。ですから、第1ステップは9万円、次なるステップを8万円というふうに、自分の体力に合わせて徐々にレベルアップを図るようにすればいいでしょう。

何事もいきなりは無理なので、焦りは禁物です。また、今のわが家の支出がいくらなのか——現実を知ることが第一です。なので、面倒でもレシートの整理から始めてください。